



梅雨もあけ、青空がまぶしく輝き、本格的な夏を迎えましたが、皆様にはお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。今号は厳しい条件のもと完成したばかりの浦添市立港川小学校を紹介します。私たちにとって久々のまとまった大型教育施設であり、完成後子どもたちの元気な声が響き渡るのを見るにつけ、仕事の誇りと喜びを感じております。また昨年より手掛けてきた、ふるさと小浜島の公民館の設計が終わり、離島苦で入札が危惧されておりましたが、無事着工の運びとなりました。島の人々の喜びと期待の大きい仕事であり、身の引き締まる思いでこれから監理業務に取り組んで参ります。

梅雨は明けましたがまだ蒸し暑さは続きます。このような時は、自然の風を通すことは大事ですが、また、少々の電気料を惜まず、クーラーや除湿器を稼働させ、除湿を心がけることをお勧めします。特に最近完成した住宅はコンクリートが新しいだけに湿度調整が必要です。カビや結露のない健康生活を心がけましょう。 山城 東雄



壁画デザイン:画家 稲嶺成作(イナミネセイ)氏

完成物件

浦添市立港川小学校
RC造4階建て



図書館



図書館と繋がる中央階段

新校舎を子どもたちに喜んでもらうのはもちろんの事、先生方や父兄、地域の方達にも親しまれる学校をという思いで、設計から工事監理までを担当いたしました。子どもたちの登下校は正門も裏門も同人数程度であることから、昇降口を両方からアクセスできるようにしました。中庭を吹抜けにする事で開放感が得られ、回遊する廊下は明るく風がスムーズに通ります。図書館と中央階段の吹抜けが繋がることで開放的な空間が生まれました。広い階段や長いベンチで友達とおしゃべりしたり、本を読んだり、待ち合わせをしたり、ゆとりの空間として利用してもらいたいと思います。この校舎が子どもたちの生き生きと活動できる場となり、そして永く愛される建物になる事を願っています。 担当:崎原 栄作

進行中物件

ふる里、小浜島公民館

私が20代の後半、島の皆様からの熱い思いを受け設計。物のない時代の精一杯の設計でしたが、以来47年を経てまた建て直しの機会を得、今月より着工の運びとなりました。感謝の上もありません。 山城 東雄

小浜島公民館



完成予想図

ご存知ですか？ 一空き家は放置すると罰則の対象に

全国で放置空き家が問題視される中、「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成26年11月に成立しました。

空家を放置すると、命令違反の罰金や『特定空家』に指定され固定資産税の優遇が無くなり税金が最大6倍になってしまう可能性があります。

*詳しくは国土交通省のHPをご覧ください。



当社では保育園の実績を中心としたホームページ「保育の森」を立ち上げています。一度覗いてみてください。

そしてこちらはいつものわが社のホームページ。新人の大盛君が頑張ってお知らせしていますよ。

